

# 座談会・社会ぐるみで愛を少年に

## 大人よ勇気を 盲目の愛は非行への道

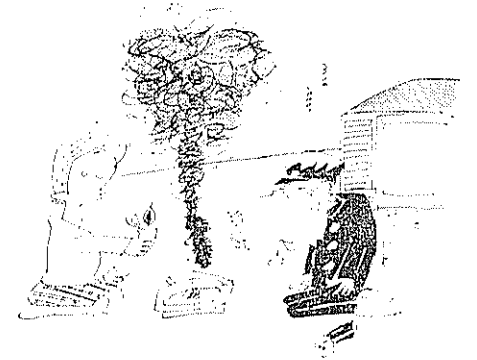
市の少年補導センターで、昨年取り扱った補導件数は400件を数えている。これらの非行少年の補導に親食を忘れてはげんでいる人たちから、この頃の少年のことなど、その道の悩みについて語ってもらった。

### 少年に愛を

▼補導センターは警察、市、学校の三本の柱によって運営されている。しかし、いずれも他に本職を持っており、常時補導にあたるのができない。通常二日に一回補導につき、月

▼補導センターは、非行化防止だけでなく、青少年の育成面を考えたければならない。昨年若手その面にも手をつけたけれどまだ充分とはいえないのでこしは育成面を強化したいと思っている。

▼昨年は白いポスト運動が起り悪書追放のため二カ所(後免、後免町駅)に白いポストを設け子供に見せたくない本の追放にあたってはいる。



また、予算が少ないのでレシート回収を九月から始め、青少年の扶助など補導費や、施設の実状などの視察費の一部に充てることにしている。

▼困も青少年の補導を重点政策にしていて、モデルセンターの育成にあたってはいる。高知市は特

### 少年万引き

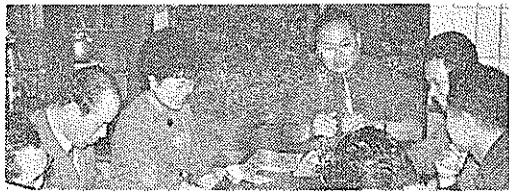
▼万引きにはいろいろと問題が多く、取り締りがむづかしい。チェックおかしいと思っても確実に現認しない限り見逃さざるを得ない。見逃すことが罪をかさねることの原因になるけれど……。

▼これは市外のことであるが、自分の学校で万引き(百回余り)の品物を売ったり、同級生の注文に応じて、希望の自転車十数台を盗んだという念のいった中学生もある。集団性の非行はひところほど多くはなく減少している。ところで万引きは二三人で組んでやることが多い。

### 吸わすな・使いにやるな 酒とタバコ

▼中学生や、高校生の話し合いでも、たばこの原因は吸いながらからというものが多。吸いながらはすく処理すべきだ。映画も月二回という希望が多かった。しかし、指定しようにも一本はよいが、一本は不向きという組合せとなって困る。月に二回ぐらい子供にみせてよい映画ばかりの映画を上映できないものか。

### 補導員は語る 社会ぐるみ



▼無免許で車を運転するものが多い。親の目を盗み乗ることもあ

▼服装、頭髪にも問題がある。中学生は時計は持たれないことになって

▼犯罪でも裏にかくれたものがある。夜間には外出させないことで、映画にしても一人ではやらずに親と一緒にゆべきだ。

▼犯罪でも裏にかくれたものがある。貧困から発生するものもなく、中流、上流の家庭の子にも多い。盲目の愛に原因があるうし、単なるイタズラから非行化することもある。

### 問題児は一人ぼち みんなで愛を

▼無免許で車を運転するものが多い。親の目を盗み乗ることもあ

▼服装、頭髪にも問題がある。中学生は時計は持たれないことになって

▼犯罪でも裏にかくれたものがある。夜間には外出させないことで、映画にしても一人ではやらずに親と一緒にゆべきだ。

▼犯罪でも裏にかくれたものがある。貧困から発生するものもなく、中流、上流の家庭の子にも多い。盲目の愛に原因があるうし、単なるイタズラから非行化することもある。



みんなの力で、みんなの仲間を

### スポーツで明るく センターの充実を

▼問題児には友達がない。ほかの子供たちが問題児とあたたかく接してゆけば、必ず立直るものだ。

▼問題児には友達がない。ほかの子供たちが問題児とあたたかく接してゆけば、必ず立直るものだ。

▼問題児には友達がない。ほかの子供たちが問題児とあたたかく接してゆけば、必ず立直るものだ。